

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2004-62761 (P2004-62761A)
【公開日】平成 16 年 2 月 26 日 (2004.2.26)
【年通号数】公開・登録公報 2004-008
【出願番号】特願 2002-223334 (P2002-223334)
【国際特許分類第 7 版】

G 0 7 F 17/26

G 0 3 B 17/53

【F I】

G 0 7 F 17/26

G 0 3 B 17/53

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被写体を撮影する撮影手段および撮影した画像を表示する撮影側表示手段を有する撮影部と、

前記撮影した画像を表示する編集側表示手段および前記撮影した画像に対して編集入力する入力手段を有する編集入力部と、

前記撮影部が設けられている筐体とを備える写真自動販売機であって、

前記編集入力部を取付ける取付部を複数備えると共に、前記撮影側表示手段に、前記撮影部から前記編集入力部へとユーザを誘導する表示を行なうことを特徴とする、写真自動販売機。

【請求項 2】

前記編集入力処理後の画像を印刷媒体に出力する出力手段を有する出力部をさらに備え

、前記編集側表示手段に、前記編集入力部から前記出力部へとユーザを誘導する表示を行なうことを特徴とする、請求項 1 に記載の写真自動販売機。

【請求項 3】

前記筐体における、前記撮影部が設けられている面以外の複数の側面に、前記取付部を備えることを特徴とする、請求項 1 に記載の写真自動販売機。

【請求項 4】

前記編集入力部は、複数の前記取付部のうちの少なくとも 2 以上の箇所に取付けられていることを特徴とする、請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載の写真自動販売機。

【請求項 5】

前記撮影側表示手段に表示される前記ユーザを誘導する表示は、前記編集入力部が取付けられている場所に依じて異なることを特徴とする、請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載の写真自動販売機。

【請求項 6】

前記入力手段は、1 つの前記編集表示手段に対して複数設けられていることを特徴とする、請求項 1 ～ 5 のいずれかに記載の写真自動販売機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明のある局面に従うと、写真自動販売機は、被写体を撮影する撮影手段および撮影した画像を表示する撮影側表示手段を有する撮影部と、撮影した画像を表示する編集側表示手段および撮影した画像に対して編集入力する入力手段を有する編集入力部と、撮影部が設けられている筐体とを備える写真自動販売機であって、編集入力部を取付ける取付部を複数備えと共に、撮影側表示手段に、撮影部から編集入力部へとユーザを誘導する表示を行なうことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、写真自動販売機は、編集入力処理後の画像を印刷媒体に出力する出力手段を有する出力部をさらに備え、編集側表示手段に、編集入力部から出力部へとユーザを誘導する表示を行なうことが望ましい。

また、写真自動販売機は、筐体における、撮影部が設けられている面以外の複数の側面に、取付部を備えることが望ましい。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、上記編集入力部は、複数の取付部のうちの少なくとも2以上の箇所に取付けられていることが望ましい。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、撮影側表示手段に表示されるユーザを誘導する表示は、編集入力部が取付けられている場所に依じて異なることが望ましい。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、上記入力手段は、1つの編集表示手段に対して複数設けられていることが望ましい。